

## 2019年度 ル・ソラリオン西新井 事業計画書

### 1. 施設理念

- ・「主役はいつも利用者の皆様です」の考えを基本に利用者の人格及び意思を尊重し、今までの生活が継続できるよう支援します。
- ・地域、家庭との結びつきを大切にし、信頼される施設作りを目指します。

### 2. 施設方針・テーマ

- ・必要な時に必要なケアを提供し、その人らしい生活が継続できるよう支援します。
- ・職員一人一人が気づきを大切にし、ケアの向上に取り組みます。
- ・地域に愛され、地域に信頼される施設作りを目指します。

『地域のなかで、暖かく思いやりのある支援を提供します。』

### 3. 実施事業及び定員

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| (1) 介護老人福祉施設   | 定員 150名 (個室ユニット型) |
| (2) 短期入所生活介護   | 定員 30名 (個室ユニット型)  |
| (3) 認知症対応型通所介護 | 定員 12名/日          |
| (4) 居宅介護支援事業   |                   |

### 4. 重点目標

#### 抱負・目標

- ① 利用者が生活に満足し楽しみや喜びを感じ、その人らしく生活できる為に「生きがい」の視点を基に生活環境の充実に取り組む。
- ② 「地域において必要とされ、信頼される施設」を目指し、施設が持つ機能を活用して地域への公益活動を実施する。
- ③ 安心、安全で専門性の高い良質なサービスを提供するため、「知識」「技術」「実践力」を身につけた人間力のある「人」づくりに取り組む。
- ④ 働きがいのある施設、働く人に優しい施設作りに取り組む。

#### (1) 利用者へのサービス提供

##### ◆個別ケアの充実

「暖かく、思いやりのある支援を提供する」

- ・食事・排泄・入浴等の介護において随時アセスメントし見直しを図り利用者個々の心身状態に応じた快適で適切なケアを提供する。
- ・「楽しみ」「喜び」を感じられる多様なレクリエーション、クラブ活動を実施する。

#### (2) 施設・設備整備

##### ◆安心・安全で快適な施設内外の環境整備

- ・安心、安全、清潔で快適な住環境の提供のためライフラインの保守管理など建物、設備、備品の管理と整備を行う。

### (3) 施設管理

#### ◆リスクマネジメントの強化

- ・施設の経営課題を把握して施設事業計画を作成し、ISO9001等を通じて提供するサービスの質の継続的改善に取り組む。
- ・事故ヒヤリハット報告レベル3事故の発生に至る経緯の分析を行い、事故発生を10件/年以内とする。(最終目標はあくまでゼロ件)
- ・地域防災計画(ハザードマップ)に基づき事業継続計画(BCP)を見直し、見直し内容の周知とそれに基づいた実践訓練を計画的に行う。
- ・職員の地域防災の意識を高め、施設機能を活用した地域への災害支援にも取り組む。

### (4) 職員管理

#### ◆専門能力のレベルアップとリーダー育成

- ・リーダーの教育訓練プログラムを通じて中堅職員の育成を計画的に実施する。
- ・新規採用職員の研修の確実な実施と経験と職域に合わせた研修への参加促進を図り、サービスの向上に資する。
- ・不適切ケアについての改善の取り組みを行い、虐待防止の意識の向上、人権に配慮した接遇などの取り組みを行う。また、プライバシー保護についての取り組みを行う。

#### ◆「思いやりのある」「働きがい」のある職場環境への改善

- ・知識、技術、実践力ある職員の育成、強化に取り組む。
- ・職域に応じた研修の取り組みを通じて、個々の職員に求めるスキルのレベルアップを図る。
- ・東京地区人事担当者とともに、東京地区、足立区の介護人材の動向を確認し人材の確保を行うとともに、職員が辞めない組織づくりに取り組む。
- ・職員の業務負担の軽減に取り組む。

### (5) 経営管理

#### ◆実施する事業の経営安定

- ・各事業の利用者目標及び予算の達成の為に、毎月の数値を分析して対策を検討して取り組む。

#### ◆東京地区施設の連携強化

- ・施設連携会議、ISO各部会等を通じて各施設の課題を把握して対応策を実践する。

### (6) 地域との連携

#### ◆地域との連携

- ・ふれあいハートまつり in Tokyo(西新井)の開催により、社会福祉法人敬仁会東京施設として地域に愛される取り組みを行う。
- ・地域における福祉ニーズの把握を行い、施設機能を活用した地域活動に取

り組む。

- ・地域の活動に主体的に参加するとともに、住民の地域での孤立化を防ぎ、社会参加促進をはかる取り組みを行う。  
(若二三会、絆のあんしんネットワーク、足立区法人連絡会等への参加)

◆地域福祉の拠点としての活動の実施と情報発信

- ・多世代との交流をすすめて保育所、学校、自治会、民生委員、地域包括支援センターと連携し共生社会の実現に取り組む。
- ・地域住民が参加し交流できる地域交流事業の実施
- ・地域福祉関係機関との連携による介護、福祉に関する情報発信